

宿泊サービス計画書

作成年月日 平成 26 年 4 月 30 日

事業所名：デイサービスセンター彩

作成者職氏名：埼玉 彩子

氏名	熊谷 梅子	男・ <input checked="" type="radio"/> 女	生年月日	昭和3年11月22日 (85歳)		
自宅住所	〒332-0031 川口市青木〇-〇-〇		自宅 電話番号	048-252-XXXX		
要介護(支援)度	要介護3	認定有効期間	平成25年10月1日 ~ 平成26年9月30日			
居宅介護 支援事業所	あおき居宅介護支援事業所	担当 ケアマネ	行田 桜子	電話番号 048-252-△△△△		
病名	アルツハイマー型認知症、糖尿病、高血圧					
担当医療機関	川口中央病院	主治医	秩父 太郎	電話番号 048-261-▲▲▲▲		
利用者の心身の状況、 その置かれている環境	・息子との二人暮らし、軽度の認知症と糖尿病・高血圧がある。 ・息子は、国内外の出張が月に何日かあり、家を空けることがある。 ・徘徊、薬の飲み忘れ、低血糖症状もあり、夜間一人で過ごすことができない。					
利用者の意向	・息子といつまでも、二人で暮らしたい。					
家族の意向	・面倒を見たいと思っているが、現状では出来ない。 ・すでに施設入所申し込み済み。 ・入所できるまで、妹の助けとサービスを利用しながらできる限り家で見ていきたい。					
サービス利用上の 留意事項	・糖尿病食前薬も含め、内服薬が多数ある。 ・年に何回か低血糖症状をおこす。 ・夜間トイレに起き、部屋に戻れないことがある。					
通所介護との連携上で 特に留意すること	・日中の健康状態、食事量等。					
服薬・医療面での 留意事項	・低血糖(冷汗・ふるえ・気分不快等)、高血糖症状(のどの渇きによる多飲等)に注意。 ・低血糖症状もられたときは、預かりのブドウ糖液内服。 ・血圧高値時(170以上)は、安静臥床。 ・食前薬を含め内服薬多数あり、朝・昼・夕に分包(食前薬は分包なし)されているので、説明書参照のこと。 ※ 1. 服薬の頻度や留意点を詳細に記載すること。 2. 事業所保管分には、薬局発行の薬剤の説明書の写しを添付すること。					
やむを得ず長期利用となる 場合の理由と方針						
宿泊サービスの 利用予定年月日	平成 26 年 5 月 8 日 ~ 平成 26 年 5 月 11 日 (3泊)					
	平成 26 年 5 月 22 日 ~ 平成 26 年 5 月 26 日 (4泊)					
	平成 年 月 日 ~ 平成 年 月 日 (泊)					
送迎の状況 (通所利用日以外)	通所利用日 以外の送迎	<input checked="" type="radio"/> 有・ <input type="radio"/> 無	迎え	自宅発時刻 16:30 事業所着時刻 17:00	送り	事業所発時刻 8:00 自宅着時刻 8:30
緊急連絡先	第1連絡者氏名	熊谷 一男	続柄	長男	電話番号	090-1234-□□□□
	第2連絡者氏名	所沢 桃子	続柄	長女	電話番号	090-9876-■■■■
緊急時の対応方法	・体調急変の場合は救急車を依頼する。 ・家族は、かかりつけ病院への搬送を希望しているため、救急隊員にその旨を伝える。 ・長男が出張で不在の時は、長女に連絡する。					

＜ 宿泊サービス提供時の流れ ＞

予定時間	サービス提供内容	具体的対応	留意事項 特記事項
17:00	くつろぎの時間	<ul style="list-style-type: none"> ・テレビ鑑賞 ・歓談、お茶 ・17時55分 食前薬内服 	<ul style="list-style-type: none"> ・相撲が好き ・食前薬を忘れずに内服させる
18:00	夕食	<ul style="list-style-type: none"> ・夕食の提供 ・食後薬の内服 	<ul style="list-style-type: none"> ・500～600kcalに抑える
19:00	くつろぎの時間	<ul style="list-style-type: none"> ・テレビ鑑賞 ・歓談 	
21:30	就寝準備	<ul style="list-style-type: none"> ・血圧、脈拍、体温のチェック ・歯磨き、寝衣への着替え ・排泄介助 	<ul style="list-style-type: none"> ・血圧高値時は早めの臥床
22:00	就寝	<ul style="list-style-type: none"> ・ベットに臥床 	
1:00	排泄介助	<ul style="list-style-type: none"> ・消灯しているため、手引きにてトイレ誘導 ・終了後、手引にてベッドに誘導 	<ul style="list-style-type: none"> ・転倒の危険あり ・必ず手引きにて実施
6:30	起床	<ul style="list-style-type: none"> ・洗顔、うがい、排泄介助 ・着替え ・血圧、脈拍、体温チェック 	<ul style="list-style-type: none"> ・起床直後のため、排泄介助は手引きにて実施
7:00	くつろぎの時間	<ul style="list-style-type: none"> ・お茶 ・歓談 ・6時55分 食前薬内服 	<ul style="list-style-type: none"> ・低血糖症状に注意
7:30	朝食	<ul style="list-style-type: none"> ・朝食の提供 ・食後薬の内服 	<ul style="list-style-type: none"> ・400kcal程度のもの
8:00	くつろぎの時間	<ul style="list-style-type: none"> ・テレビ鑑賞 ・歓談 	
9:00	デイサービス	<ul style="list-style-type: none"> ・日中のデイサービスへの申し送り 	
その他の留意事項・特記事項			
<ul style="list-style-type: none"> ・夜間意味不明なことを言いながら、外に出ようとしたことが数回あったので注意。 ・歩行不安定、転倒に注意。 			

上記計画書の内容の説明を受け、内容に同意した上で本書面の交付を受けました。

平成 26 年 5 月 1 日

利用者氏名

熊谷 梅子

㊞